

★前進座 創立九十周年記念
五月国立劇場公演

【番組其ノ二】
舞踊操り二番叟 柳絲引御撰

津上忠 作 小野文隆 改訂・演出

たが屋の金太

古典番謡「たがや」「長屋の花見」「花見の仇討」より
劇中にて九十周年記念口上申し上げ候

俊寛僧都
藤川矢之輔



海女千鳥
忠村臣弥

丹波少将成経
河原崎國太郎

90th

前進座は昭和6年(1931年)、若き歌舞伎俳優たちによって創立。
激動の時代を乗り越え、演劇史に残る数多くの舞台を上演しながら
いよいよ本年、創立90年を迎えます。

二本立て二番組で寿ぐ 90周年メモリアル

狂言舞踊茶壺

近松門左衛門 作 平田兼三 補綴

俊寛

平家女護島 鬼界ヶ島の場



熊鷹太郎
中嶋宏太郎

麻佐六
嵐芳三郎

鶴
浜名実貴



たが屋の金太
中嶋宏太郎



三番叟
嵐芳三郎

三文丞
玉浦有之祐

2021年
5月7日(金) - 18日(火)

東京・半蔵門
国立劇場 大劇場

舞踊操り三番叟

長唄囃子連中

振付 花柳徳兵衛
指導 花柳美香齋
舞台進行 小野文隆

翁 千歳
三番叟 三番叟
人形遣い 渡会元之
山崎辰三郎
平澤芳三郎
澤愛

見えない糸が見えてくる！操り人形に扮する嬉しいおどろ

三番叟とは五穀豊穡を願う舞。数ある三番叟ものなかでも、洒落た趣向と振りの面白さで人気の演目です。翁と千歳による厳かな舞のあと、長唄の名曲に乗せて、人形遣いが三番叟を操りはじめます。二代目嵐璃瑠(二代目芳三郎)が江戸末期に初演したとされるゆかりの演目を、当代七代目芳三郎が勤めます。

たが屋の金太

ごほうび目当ての「仇討」芝居が
思わぬハプニングで本物に？

作 津上忠
改訂演出 小野文隆
装置 小林 楓
照明 桜井真澄
音楽 竹屋勝彦
竹屋佐之義
田中佐幸

たが屋の金太 中嶋 宏太郎
金太母おやち 山崎 辰三郎
鶴 濱名 実貴
二之丞 玉浦 有之祐
上総屋おさき 河原崎 國太郎
若旦那忠七 早瀬 栄之丞
中村右衛門 藤川 矢之輔

定評ある前進座の(長屋もの)に新たに加わる世話物喜劇。長屋の住人たちの可笑しな大騒動！◆たが屋の金太をはじめ長屋の皆は陽気なその日暮し。その中に仇を尋ねる鶴・三之丞姉弟もいつの頃からか仲間入り。ある日、大家のおさきが言い出した花見。しかも見物を二番喜ばせ出した物にはごほうびが出るというから、皆は大張りきり。金太が思いついた余興は「仇討ち」。仲間たちと演じはじめた仇討ちだったのだが……。◆抜群のチームワークで賑やかに笑いを届けます。

狂言舞踊茶壺

長唄囃子連中

作 岡村柿紅
振付 坂東三津之丞
舞台進行 小野文隆

熊鷹太郎 中嶋 宏太郎
麻估六 嵐 芳三郎
目代 早瀬 栄之丞

絶妙なコンビネーションで愉しませるコミカルな舞踊劇

田舎者の麻估六は、買い求めた茶の入った壺を背負ったまま、酔ってうたた寝してしまっています。そこへ現れた盗人の熊鷹太郎は、茶壺をわが物にしようと、同じように寝たふりを装います。麻估六が目覚めると、互いに自分の持ち物だと言い争いを始めることになり……。二人の「連舞」にご注目！

俊寛

流刑の島に届いた知らせ
夢か真か絶望か希望か
そして俊寛が選んだ道は……

前進座歌舞伎、随一の代表作

作 近松門左衛門
補綴 平田兼三
美術 島居清忠
美術補 島居清光
照明 寺田義雄
進行 高木康夫
舞台監督 中橋耕史

俊寛僧都 藤川 矢之輔
平判官康頼 松涛 喜八郎
丹波少将成経 河原崎 國太郎
海女千鳥 武井 臣弥
丹左衛門基康 中嶋 宏太郎
瀬尾太郎兼康 益城 孝次郎

近松門左衛門の晩年の作「平家女護島」。その二段目にあたる「俊寛」。歌舞伎時代物の様式美と激しいドラマが一体となって胸に迫る一作。◆平清盛の専横に怒りを抑えかねていた俊寛らは謀反を理由に流罪に遭います。三年後のある日、船がやって来て赦免状が届けられますが、俊寛の妻・東屋が清盛に殺されたと知らされて……。◆中村阮右衛門、中村梅之助らが演じ継いできた俊寛を、満を持して藤川矢之輔が演じます。河原崎國太郎が成経を、進境著しい若女方の忠村臣弥が千鳥を初役に勤めます。



2021年 5月7日(金)ー18日(火) 東京・半蔵門 国立劇場大劇場

	7(金)	8(土)	9(日)	10(月)	11(火)	12(水)	13(木)	14(金)	15(土)	16(日)	17(月)	18(火)
午前の部 11:00	操り/たが屋	操り/たが屋	操り/たが屋	貸切	茶壺/俊寛	休	操り/たが屋	貸切	茶壺/俊寛	操り/たが屋	茶壺/俊寛	茶壺/俊寛
午後の部 14:30	貸切	貸切	貸切	貸切	茶壺/俊寛	演	茶壺/俊寛	貸切	★操り/たが屋	茶壺/俊寛	茶壺/俊寛	操り/たが屋
夜の部	-	貸切	貸切	-	-	-	-	-	-	貸切	-	-

★5月15日(土)午後の部終演後アフタートーク「歌舞伎がもっと楽しくなる歌舞伎音楽入門」開催(無料)

3月12日(金) 一般発売開始 3月9日(火) 前進座友の会先行発売

観劇料金 一等席9,000円 二等A席5,000円 二等B席3,500円
(全席指定・税込) 三等席2,500円/特等席10,000円

お得なチケット ◎二番組セットチケット 一等席16,000円
(前進座扱い) ◎イヤホンガイド付き※チケット 各等席料金プラス650円

前進座チケット専用 0422(49)0300(平日10:00~17:00)

前進座ウェブサイト <http://www.zenshinza.com/>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> および各所店舗 イープラス <https://eplus.jp/> カンフェティ 0120-240-540
(平日10:00~18:00) <https://www.confetti-web.com/> 国立劇場チケット売場(窓口販売のみ10:00~17:00)

新型コロナウイルス感染症の予防対策について:座席は前後左右を空けた配置で販売いたします(なお今後、諸ガイドラインが緩和された場合は空席を追加販売することもあります)。その他の対策は、前進座ウェブサイトをご覧ください。



国立劇場 千代田区準町4-1 03-3265-7411

- 地下鉄 半蔵門線(半蔵門駅)6番出口(エスカレーター、エレベーターあり)・1番出口徒歩5分 有楽町線・半蔵門線・南北線(永田町駅)4番出口徒歩8分・2番出口徒歩10分
- 都バス 都03(晴海埠頭一銀座四丁目一四谷駅)(三宅坂)徒歩1分(本数僅少)
- 宿75(新宿駅西口一河田町一四谷駅前一三宅坂)(三宅坂)徒歩1分(本数僅少)
- タクシー 東京駅丸の内北口乗り場より10分/四ツ谷駅乗り場より15分
- 駐車場(有料) 収容数に限りがございます。なるべく公共交通機関をご利用ください。

※イヤホンガイドと補聴イヤホン

【同時解説イヤホンガイド】お芝居の進行に合わせて見どころを解説。使用料700円。

【補聴イヤホン】解説はありません。使用料700円。(台数に限りあり)劇場内「イヤホンガイドカウンター」にて貸出。